

なかお事務所 ダイジェスト!

社会保険労務士事務所 なかお事務所報

2014年12月号



今月の特集①

心理的負荷による
精神障害と労災認定

※こちらの記事は、顧問先さまのみの配信となります。

ご希望の方は問合せフォームより「2014年12月号特集②配信希望」の旨送信ください。



今月の特集②

社会保険の賞与支払届

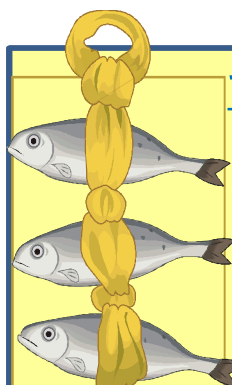
賞与を支給した場合、社会保険の「賞与支払届」と「総括表」を提出します。また、賞与支給が無かった場合も「総括表」だけは提出しなければなりません。



今月の数字

11,976人

忘年会で飲み過ぎないように。
(自戒を込めて…)



ちよつと一服

さかなコーナー

鮪

「いつか食べられなくなる日が…」

今年の年末年始は12月27が土曜日なので、年末年始の休暇が長いものとなる会社さまも多いと思います。

その分稼働日が少なくなるのでスケジュールが詰め詰めになるとと思いますので今年は特に忙しい年末かと思います。

また、年末年始休暇を有給休暇としている会社さまは有給休暇の管理もしっかりしなければなりませんね。

事業主は普段忙しいので、年末年始はゆっくり体を休めてくださいませ。



今月の特集②：社会保険の賞与支払届

先月末から今月にかけて、年金事務所から「賞与支払届」が送られてきた会社さまもあると思います。この届出書が送られてきた場合には、賞与を支給した場合に、この社会保険の「賞与支払届」と「総括表」を年金事務所へ提出しなければならないだけでなく、**賞与支給が無かった場合も「総括表」だけは提出**しなければならないのです。

★なぜ賞与支払届を提出するのか？

賞与時の社会保険料は、「賞与の額×保険料率」で保険料が決まります。そのため、賞与の額がいくらだったか報告する義務があるのです。

毎月の保険料等級は毎年行う算定基礎届等で年金事務所が把握していますが、賞与に関しては報告を受けなければ分からないので賞与を支給した度、年金事務所へ報告をすることになります。

賞与を支給した月の社会保険料は「毎月の保険料+賞与の保険料」となります。ということは、賞与支給がある月の社会保険料は、毎月の保険料のほかに賞与にも保険料がかかることとなります。

★賞与支払時の届出書は2種類あります。

＜賞与支払届＞

社会保険加入者各個人へ支払った賞与額を記載します。
誰にいくら支給したかを報告します。

＜賞与支払届総括表＞

会社全体で何人にいくら支払ったかを記載します。
まさに支給した賞与に関する総括を報告します。

※ この「賞与支払届総括表」が年金事務所から送られてきたら、支給が無くても報告(提出)する必要がありますので出し忘れのないようにご注意ください。

★賞与支給回数の注意点

賞与の支給は年4回以上ある場合、「定期的な報酬」とみなされて賞与の扱いではなく、毎月の報酬と扱われます。

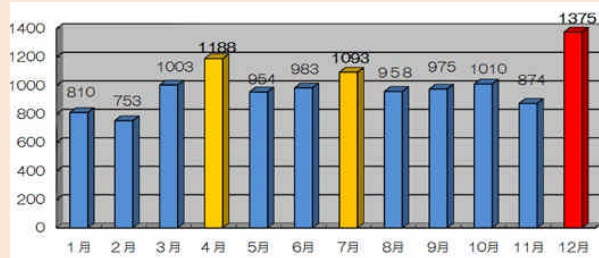
年4回以上の賞与支給はレアケースなのであまり見ませんが、業績好調などで賞与回数を増やす場合も考えられますので挙げさせていただきました。

賞与支払届等に関するご質問やご相談は、当事務所までお気軽にご連絡くださいませ。

今月の数字 < 11,976人 >

この数字は、平成24年において急性アルコール中毒で搬送された人員です。

月別の搬送数を見てもやはり12月が多く、次いで多いのが4月ですね。4月は学生の新生歓送会やお花見などでしょうか。この時期になるとニュースで急性アルコール中毒により救急車で搬送された特集などが流されます。



平成24年の月別急性アルコール中毒による救急搬送数

また、12月は忘年会シーズンです。一年のうちでもっともお酒を飲む時期でもあります。体調が悪い時などにアルコールを摂取すると、いつも飲んでいる量でも急性アルコール中毒になることもあります。

急性アルコール中毒にならないまでも、酔って記憶を飛ばさないように気を付けましょう。

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
男性	7,361人	7,147人	7,455人	7,507人	7,685人
女性	3,996人	4,004人	4,296人	4,154人	4,291人
合計	11,357人	11,151人	11,751人	11,661人	11,976人

年別 急性アルコール中毒搬送人員の推移

ちょっと一息さかなコーナー

ニュースなどで「マグロの漁獲量に規制がかかる」と騒がれています。マグロが少なくなった理由は様々あると思いますが、その中で昔から気になっていたのが、小さいうちにマグロを獲ってしまうことです。



釣りの対象魚としてメジマグロというものがあります。これはクロマグロの幼魚のことで、成長前の数キロのもの（1キロに満たないものも含みます）を言います。

クロマグロは最大で約4m400*₀にもなりますが、1キロに満たないものを獲ってしまうのに抵抗を感じていました。

20年以上も生きて成長していく魚を小さなうちに水揚げしてしまっは好影響があるはずありません。

確かにメジマグロという別名が付けられているくらい昔から慣れ親しまれています。

しかし、漁業技術の進歩や世界的なマグロの需要拡大で昔とは比べ物にならないほど需要が増え、それに比例して漁獲量が増えています。

そろそろ水産資源の確保にシフトしなければならない次元に差し掛かっていることは確かです。

美味しいから獲る、需要があるからいっぱい獲るといった安易な考えでは本当に絶滅してしまう可能性まで出てきました。

今ある資源を後世に残すことも、今を生きる者の使命なのかもしれません。

今回は、ちょっとまじめな視点の魚コーナーでした。

編集後記

開業以来健康診断に行っていませんでしたが、歳も歳なので、そろそろ行かなければと思い今年健康診断にきました。

結果は、肝臓や尿酸値など飲みの数字は至って正常。

自己管理も重要な仕事。毎年の健康診断はもちろん、できれば人間ドックにも行くようにしないとイケませんね。

(平成26年12月号)



なかお事務所
特定社会保険労務士・行政書士
代表 中尾 宏昭

埼玉県志木市本町5-13-28
和智ビル603

メール：info@nakao-jimusho.com
H P：<http://nakao-jimusho.com>
T E L：048-476-5753